

在宅介護・地域包括支援センターによる介護サービス未利用者の定期的な実態把握

1 経緯

平成27（2015）年10月の総合事業の開始以降、介護サービス未利用のため要介護認定の更新申請をせずに、要介護認定の有効期間満了後に改めて新規申請をした方の中に、前回より重度化したケースが見られることから、在宅介護・地域包括支援センターによる介護サービス未利用者の定期的な実態把握の仕組みを新たに構築していくこととした。

2 調査期間

平成31年4月から令和2年3月まで

3 調査対象者及び調査時期

前回の介護度が要支援1・2の介護サービス未利用者について、要介護認定の有効期間満了後の更新時に実施した。

調査対象者	更新申請	実態調査	訪問調整中
365人	251人 (68.8%)	79人 (21.6%)	35人 (9.6%)



4 調査項目及び調査結果

	質問項目	はい	いいえ	
1	この1年間の体調変化がありましたか	22人 (27.8%)	57人 (72.2%)	/
2	身の回りのことをご自身でできますか	78人 (98.7%)	1人 (1.3%)	
3	世帯構成	独り暮らし 18人 (22.8%)	夫婦 27人 (34.2%)	その他 34人 (43.0%)
4	生活のお手伝いをしてくれる人はいますか	67人 (84.8%)	12人 (15.2%)	/
5	15分くらい続けて歩いていますか	67人 (84.8%)	12人 (15.2%)	
6	週に1回以上は外出していますか	76人 (96.2%)	3人 (3.8%)	
7	普段就労や介護予防事業等に参加していますか	47人 (59.5%)	32人 (40.5%)	
	■ 「はい」の内訳（重複回答あり） 就労4人 コミュニティセンターでの活動6人 いきいきサロン4人 テンミリオンハウス4人 地域健康クラブ4人 不老体操2人 高齢者総合センター各種講座8人 保健センター各種事業0人 総合体育館各種講座3人 民間のスポーツクラブ5人 その他26人(ボランティア、老人会等)			
8	体調不良時や災害時に助けてくれる人はいますか	76人 (96.2%)	3人 (3.8%)	
9	かかりつけ医はいますか	76人 (96.2%)	3人 (3.8%)	

5 次回の訪問時期

区分	訪問時期	人数 (%)
A	1 か月後	0 人 (0.0%)
B	3 か月後	2 人 (2.5%)
C	6 か月後	5 人 (6.3%)
D	1 年後	29 人 (36.7%)
E	実態把握終了	43 人 (54.4%)

6 訪問時の対応

- 訪問時、71人の調査対象者に「在宅介護・地域包括支援センターの連絡先」を周知した。
- サービスの利用要件に該当する方22人には「レスキューヘルパー（高齢者緊急訪問介護）事業」の案内を、15人には「高齢者安心コール事業」の案内をリーフレットにより行った。